

愛工大生が豊田署広報動画

アニメ計12本署長が感謝状

愛知工業大（豊田市八草町）でデジタル画像や動画作りを学ぶ学生らが、豊田

署の広報動画を作った。14日には同大で、木村紀夫署長から感謝状が贈られた。

動画を手がけたのは、情

報科学部情報科学科の2年生30人。署から提示されたテーマに基づき、2、3人のグループごとに1カ月かけ、1〜3分程度のアニメーション動画を計12本作成した。

完成したアニメは警察官の給料・勤務条件や、110番の正しい利用、交通事故

①広報動画を作成して感謝状が贈られた学生ら＝豊田市八草町の愛知工業大で ②学生らが制作した広報動画の一場面

動画を公開する県警公式チャンネル



故防止など。一松大翔さん（20）は「文字を最低限にして、見ている人が情報過多にならないように心がけた」と話した。

木村署長は「若者らしい感性で作った動画を、若い世代へのアピールに生かしたい」と期待した。既に5本の動画が県警本部広報課の公式YouTubeで公開されており、残りも順次公開予定。（堀百花）